

## トカラ列島平島の植物採集記録

森田 康夫\*

The report of the plant collection on Taira-jima Island in Tokara Islands, Kagoshima Prefecture  
Yasuo MORITA

### はじめに

鹿児島県立博物館では、県内の自然に関する調査及び収蔵資料の収集を計画的に実施しているが、特に、トカラ列島の自然調査については1988年より継続的に行い、世界的に注目されている生物相の分布や変遷の把握、並びに収蔵資料の収集に力を入れている。植物分野においても、その間ほぼ毎年トカラ列島の各島を訪問して、植物相や植生の調査及び資料の収集にあたり、多くの知見を蓄積しつつある。2004年度においては、トカラ列島の中ほどにある平島を調査・収集の対象とし、10月12日から14日までの3日間にわたって植物資料の収集を行ったので、その結果と収集資料に基づいた若干の知見を報告する。

平島の植物相については、初島（1975）、迫・福島（1985）、平田（1995）、志内（1996）等の報告があり、このうち初島は平島に生育する高等植物は165種類とし、迫・福島は255種、平田は352種を計上している。これらの値は、島が小さいこともあってトカラ列島の他の島と比べるとやや少なく、平島の植物相が比較的単純であることを示している。（表1参照）

当館における平島での調査・収集の記録は、1990年（平成2年）5月に当時の館職員である福田晴夫が、さらに同年10月に同じく立久井昭雄が訪問して資料の収集を行い、シダ植物16種と種子植物158種の合計174種を確認し、そのうち97種を採集して標本化し、収蔵資料とした。

今回の調査では、後述するようにシダ植物7種、種子植物88種の合計95種を採集し、すべて標本化して収蔵した。これらのうち65種は前回収蔵していない種であり、平島における当館の収蔵植物標本は、合わせて162種となった。

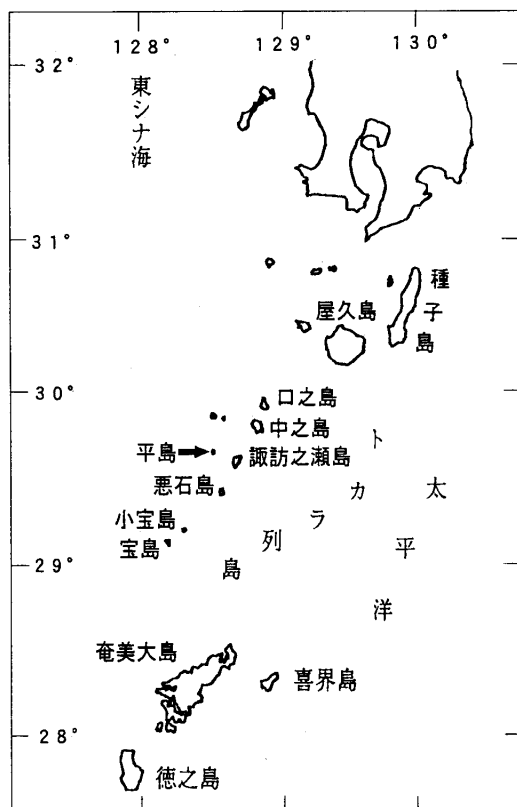


図1 平島位置図

\* 〒 892-0853 : 鹿児島市城山町1-1 鹿児島県立博物館

なお、収集資料の同定においては、当博物館元学芸指導員の丸野勝敏氏と植物ボランティアの篠崎チサ氏、及び疑問種の同定について鹿児島大学名誉教授の初島住彦氏にお世話になった。さらに、十島村教育委員会には採集の便宜を図っていただいた。この場を借り厚く感謝申し上げる。

## 1 平島の概況

平島は、トカラ列島の中程、北緯29度42分、東経128度32分にあり、列島のほかの島々よりやや西に位置している（図1参照）。島の形状はやや南北方向に伸びた芋型をし、長径は約2.3 km、短径約1.4 kmで、周囲は約4.5 km、面積約1.99km<sup>2</sup>の小さな火山島である。他の島に比べて標高は低く、最高点は中央部のやや北方にある標高243mの御岳で、200mほどの山地が西側にやや張り出した形で南北に弧状に連なっている。平地は少なく、西側が緩やかな斜面となっているのに対し、東側は少し急な斜面をつくっている。北側と南側の海岸部は急峻な断崖となって海に至り、東側と南西側には砂礫からなる浜が連なっている。

## 2 調査域の概要と植生

今回の調査では、平島の各地を主に徒歩で探索しながら採集に努めた。（図2参照）  
以下に、採集を行った主な地域の概要を述べる。

### (1) 集落付近の路傍や耕作地

島の中央から西寄りに位置する標高100~120mの場所で、廃屋を含めて50戸余りの住宅、集会所、学校、役場支所等が集合している。宅地間は広く、各戸とも生け垣や防風林に囲まれ、舗装されていない路傍や耕作地などにはヨモギ等からなる路傍植生やタチスズメノヒエ等の草本群落が見られる。

### (2) 南ノ浜海岸と周辺の草地

フェリーとしまの着岸する南之浜港から西方に向けて岩礫海岸が続いている。丘陵地から海岸までの多くがリュウキュウチク林に被われ、海浜植生はほとんど発達していない。

### (3) 島の南部から東部にかけての道路沿い

島の南部には、リュウキュウチク林と放牧地が広がっており、東海岸に通じる舗装道路がある。東側のリュウキュウチク林には、所々ビロウの高木とタブノキ等の照葉樹が混在す

表1 トカラ列島、各島の植物種数

島名	初島 1975年	平田 1995年
口之島	418種	482種
中之島	581種	692種
平島	165種	352種
諏訪之瀬島	211種	388種
悪石島	367種	453種
小宝島	177種	274種
宝島	389種	557種

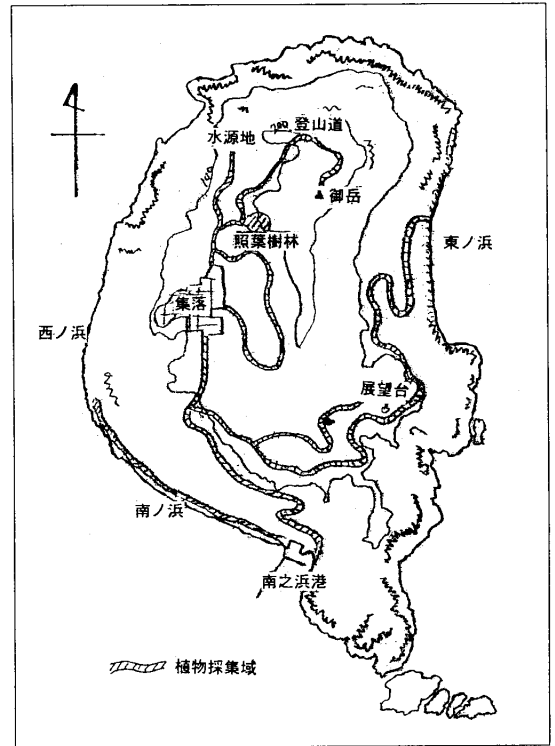


図2 平島の植物採集域

る程度で照葉樹林はない。舗装された道路脇には、ハチジョウススキやヨモギなどの草本植物が見られる。

#### (4) 東ノ浜海岸

海岸の中央部は数百メートルにわたって砂浜海岸が続き、両端は岩礫海岸に変わっている。砂浜海岸の後背地はアダンの小規模な群落が発達し、ハマゴウやグンバイヒルガオなどの砂丘植生が形成されている。また、真水の流れる箇所にセリやシチトウイからなる小さな湿性植物群落も見られた。

#### (5) 西斜面の照葉樹林

山域のほとんどがリュウキュウチク林であるが、西側斜面の集落寄りの一角に照葉樹からなる小さな森が残っている。樹高は10m程で、面積も1ha未満の小規模なものであるが、タブノキやビロウ、ガジュマル、スタシイ等の高木とオオイワヒトデやカツモウイノデなどの草本層が見られる。しかし、リュウキュウチクの侵入が著しく、将来竹林に移行する恐れは多分にある。

#### (6) 御岳登山道

山体斜面西側から北側を経て御岳山頂に至る幅1～2mの登山道で、緩やかな登り坂が続いている。周囲は完全にリュウキュウチクに被われ、登山道の中だけにわずかにサザンカやモクレイシ等の低木とヤブハギやヘツカリンドウなどの草本類が生育している。

### 3 採集した植物種についての考察

表2は、今回の調査で採集した植物種の一覧表である。合計47科95種の高等植物を採集し、すべて標本化して当館に収蔵した。初記録種や分布上注目すべき種など、若干の知見を得たので以下に述べる。

#### (1) 初記録種について (表2の備考欄には、「初記録」と記載)

##### ① ヤブハギ *Desmodium podocarpum subsp. mandshuricum* マメ科

北海道から九州南部に分布するヌスビトハギの一亜種で、林内に生育する。南限は大隅半島とされてきたが、1994年にトカラ列島の口之島と三島の黒島で確認され、今回さらに南方の平島での記録となった。リュウキュウヌスビトハギやトキワヤブハギとよく似ており、混同されやすい種である。御岳登山道の下部で多数生育していた。

##### ② キンゴジカ *Sida rhombifolia* アオイ科

熱帯アジア原産の帰化植物で、トカラ列島では平島以外のほとんどの島で帰化が確認されている。本種の亜種であるハイキンゴジカや、熱帯アメリカ原産で同属のアメリカキンゴジカとよく似ており混同されやすいが、本種も帰化したものと考えられる。東海岸へ至る道路沿いに希に見られる。

##### ③ ケカラスウリ *Trichosanthes rostrata* ウリ科

カラスウリより葉上の軟毛が多い種で、大隅半島南部以南に分布する。トカラ列島では多くの島に分布しており、今回平島での分布も確認された。集落周辺の路傍で採集した。

表2 トカラ列島平島における収集資料一覧

## シダ植物 Pteridophyta

科名	和名	学名	採集地	備考
ウラジロ科	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i>	御岳, 登山道	
コバノイシカグマ科	イシカグマ	<i>Microlepia strigosa</i>	集落, 路傍	
ホングウシダ科	ホラシノブ	<i>Sphenomeris chinensis</i>	集落, 路傍	
オシダ科	カツモウイノデ	<i>Ctenitis subglandulosa</i>	御岳西斜面林内	
	オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>	集落, 路傍	
ヒメシダ科	コハシゴシダ	<i>Thelypteris angustifrons</i>	御岳, 登山道	
ウラボシ科	オオイワヒトデ	<i>Colysis pothifolia</i>	御岳西斜面林内	

[計 6科 7種]

## 種子植物 Spermatophyta 裸子植物 Gimnospermae

科名	和名	学名	採集地	備考
イヌマキ科	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>	集落, 路傍	

[計 1科 1種]

## 被子植物 Angiospermae 双子葉類 Dicotyledoneae

科名	和名	学名	採集地	備考
ブナ科	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i>	御岳西斜面林内	
クワ科	オオイタビ	<i>Ficus pumila</i>	水源地, 路傍	
イラクサ科	カラムシ	<i>Boehmeria nipononivea</i>	集落, 路傍	
	ニオウヤブマオ	<i>Boehmeria gigantea</i>	東海岸, 路傍	
ヒユ科	ハチジョウイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>hachijoensis</i>	集落, 路傍	
	ツルノゲイトウ	<i>Alternanthera sessilis</i>	集落, 路傍	
	ノゲイトウ	<i>Celosia argentea</i>	集落, 畑地	分布重要
スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>	集落, 畑地	
クスノキ科	ハマビワ	<i>Litsea japonica</i>	御岳西斜面林内	
	タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i>	御岳西斜面林内	
ベンケイソウ科	タイトゴメ	<i>Sedum oryzifolium</i>	東海岸	
トベラ科	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i>	集落, 畑地	
バラ科	リュウキュウバライチゴ	<i>Rubus croceacanthus</i> var. <i>maximowiczii</i>	御岳西斜面林縁	
	ハウロクイチゴ	<i>Rubus sieboldii</i>	集落, 路傍	
マメ科	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i>	集落, 路傍	
	ヤブハギ	<i>Desmodium podocarpum</i> subsp. <i>mandshuricum</i>	御岳, 登山道	初記録 南限

科名	和名	学名	採集地	備考
マメ科	シバハギ	<i>Desmodium heterocarpon</i>	集落, 路傍	
	メドハギ	<i>Lespedeza juncea</i>	水源地, 路傍	
トウダイグサ科	カンコノキ	<i>Glochidion obovatum</i>	水源地, 路傍	
	コミカンソウ	<i>Phyllanthus urinaria</i>	集落, 畑地	
ニシキギ科	モクレイシ	<i>Microtropis japonica</i>	御岳, 登山道	
ミツバウツギ科	ショウベンノキ	<i>Turpinia ternata</i>	御岳西斜面林内	
アオイ科	リュウキュウトロアオイ	<i>Abutilon moschatus</i>	東海岸, 路傍	
	キンゴジカ	<i>Sida rhombifolia</i>	東海岸, 路傍	初記録
	オオバボンテンカ	<i>Urena lobata</i>	東海岸, 路傍	
ツバキ科	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>	御岳, 登山道	
スミレ科	リュウキュウシロスミレ	<i>Viola betonicifolia</i> var. <i>oblongo-sagittata</i>	御岳, 登山道	
	ツヤスミレ (リュウキュウタチツボスミレ)	<i>Viola grypoceras</i> f. <i>lucida</i>	御岳, 登山道	
グミ科	マルバグミ	<i>Elaeagnus macrophylla</i>	御岳西斜面林縁	
ウコギ科	メダラ	<i>Aralia elata</i> f. <i>canescens</i>	集落, 路傍	
セリ科	セリ	<i>Oenanthe japonica</i>	東海岸	
ヤブコウジ科	カラタチバナ	<i>Ardisia crispa</i>	御岳西斜面林内	分布重要
	モクタチバナ	<i>Ardisia sieboldii</i>	御岳西斜面林内	
ツツジ科	マルバサツキ	<i>Rhododendron eriocarpum</i>	御岳, 登山道	分布重要
サクラソウ科	ハマボツス	<i>Lysimachia mauritiana</i>	東海岸	
リンドウ科	ヘツカリンドウ	<i>Swertia tashiroi</i>	御岳, 登山道	
キョウチクトウ科	リュウキュウテイカズラ	<i>Trachelospermum gracilipes</i> var. <i>liukuense</i>	御岳, 登山道	
ヒルガオ科	グンバイヒルガオ	<i>Ipomoea pes-caprae</i>	東海岸	
アカネ科	ビシンジュズネノキ	<i>Damnacanthus indicus</i> var. <i>intermedius</i>	御岳, 登山道	
	ソナレムグラ	<i>Hedyotis biflora</i> var. <i>parvifolia</i>	浜海岸	
	ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>	水源地, 路傍	
クマツヅラ科	オオムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> var. <i>luxurians</i>	御岳, 登山道	
	ショウロクサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> var. <i>esculentum</i>	集落, 路傍	

科名	和名	学名	採集地	備考
クマツヅラ科	イワダレソウ	<i>Lippia nodiflora</i>	南浜海岸	
	ハマゴウ	<i>Vitex rotundifolia</i>	東海岸	
シソ科	キラソウ	<i>Ajuga decumbens</i>	集落, 路傍	
	ヤンバルツルハッカ	<i>Leucas mollissima</i> var. <i>chinensis</i>	東海岸, 路傍	分布重要
	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>	水源地, 路傍	
ゴマノハグサ科	ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i>	集落, 路傍	
ウリ科	ケカラスウリ	<i>Trichosanthes rostrata</i>	集落, 路傍	初記録
キツネノマゴ科	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i>	水源地, 路傍	
	ムラサキイセハナビ (ヤナギバスズムシソウ)	<i>Strobilanthes isophyllus</i>	集落, 路傍	初記録 栽培逸出
ハマウツボ科	ナンバンギセル	<i>Aeginetia indica</i>	集落, 路傍	
キキョウ科	ヒナギキョウ	<i>Wahlenbergia marginata</i>	集落, 路傍	
キク科	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> var. <i>pilosa</i>	水源地, 路傍	
	オイランアザミ	<i>Cirsium spinosum</i>	東海岸	
	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	集落, 畑地	
	ホソバワダン	<i>Crepidiastrum lanceolatum</i>	集落, 路傍	
	タカサブロウ	<i>Eclipta prostrata</i>	集落, 路傍	
	ウスベニニガナ	<i>Emilia sonchifolia</i>	集落, 路傍	
	ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i>	集落, 畑地	
	ネコノシタ	<i>Wedelia prostrata</i>	東海岸	
	ムラサキムカシヨモギ (ヤンバルヒゴタイ)	<i>Vernonia cinerea</i>	集落, 路傍	

[計 34科 63種]

単子葉類 Monocotyledoneae

科名	和名	学名	採集地	備考
イネ科	ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i>	南浜海岸	
	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> var. <i>caudata</i>	集落, 路傍	
	エダウチチヂミザサ	<i>Oplismenus compositus</i>	集落, 路傍	
	タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urville</i>	集落, 路傍	初記録
	コツブキンエノコロ	<i>Setaria pallide-fusca</i>	集落, 路傍	
	コウライシバ	<i>Zoysia tenuifolia</i>	南浜海岸	
ユリ科	カラスキバサンキライ	<i>Heterosmilax japonica</i>	御岳, 登山道	

科名	和名	学名	採集地	備考
ユリ科	サツマサンキライ	<i>Smilax bracteata</i>	集落, 路傍	
ツユクサ科	マルバツユクサ	<i>Commelina benghalensis</i>	集落, 路傍	
	シマイボクサ	<i>Murdannia loriformis</i>	集落, 路傍	
カヤツリグサ科	ヒゲスゲ	<i>Carex oahuensis</i>	東海岸, 御岳	
	ハマスゲ	<i>Cyperus rotundus</i>	集落, 路傍	
	アイダクグ	<i>Cyperus brevifolius</i>	集落, 路傍	
	イガガヤツリ	<i>Cyperus polystachyos</i>	集落, 路傍	
	クグガヤツリ	<i>Cyperus compressus</i>	集落, 路傍	
	コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i>	集落, 路傍	
	シチトウイ	<i>Cyperus monophyllus</i>	東海岸	
	ヒデリコ	<i>Fimbristylis miliacea</i>	集落, 路傍	
	シオカゼテンツキ	<i>Fimbristylis cymosa</i>	南浜海岸	
	イソヤマテンツキ	<i>Fimbristylis ferruginea</i>	東海岸	
	テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i>	集落, 路傍	
オオシンジュガヤ	<i>Scleria terrestris</i>	御岳, 登山道		
ショウガ科	ゲットウ	<i>Alpinia speciosa</i>	東海岸, 路傍	
ラン科	ユウコクラン	<i>Liparis formosana</i>	御岳, 登山道	

註：学名は平凡社刊「日本の野生植物」に従った。

[計 6科 24種]

総計 47科 95種

④ ムラサキイセハナビ *Strobilanthes isophyllus* キツネノマゴ科

ヤナギバスズムシソウとも呼ばれる多年草で、花壇や庭先に栽培されていたものが逸出して県本土でも広く路傍や住宅地で見られるようになった。平島でも学校の花園に栽培されていたものが逸出したのか、集落の路傍の至る所で野生化していた。

⑤ タチスズメノヒエ *Paspalum urvillei* イネ科

南米原産のスズメノヒエ属で、アジア、アフリカ、オーストラリアの暖地に広く帰化している。トカラ列島ではこれまでほとんど記録はなかったが、最近相次いで口之島、中之島、諏訪之瀬島、宝島での帰化が確認され、今回平島での帰化も確認された。集落周辺の路傍や空き地に多数群生している。

(2) 分布上注目すべき種 (表2の備考欄中には、「分布重要」と記載)

① ノゲイトウ *Celosia argentea* ヒユ科

熱帯アメリカ原産の栽培植物で、本州西部から九州、沖縄にかけて広く逸出し、帰化している。トカラ列島ではこれまで平島と宝島だけで確認されており、他の島では見つかっていない。集落周辺の路傍で採集した。

② カラタチバナ *Ardisia crispa* ヤブコウジ科

関東以西～トカラ列島まで分布する常緑の低木で、悪石島が南限となっている。平島で

は御岳西側斜面の照葉樹林内に生育している。

③ マルバサツキ *Rhododendron eriocarpum* ツツジ科

薩摩半島南端と三島，屋久島，トカラ列島に固有のツツジで，特に中之島や諏訪之瀬島では大規模な群落を形成している。平島では生育地のほとんどがリュウキュウチクに占拠され，今回の調査でも御岳登山道の途中にわずか2カ所で数株を確認したにすぎず，消滅が懸念される。

④ ヤンバルツルハッカ *Leucas mollissima var. chinensis* シソ科

トカラ列島の口之島を北限とし，琉球，台湾，中国南部まで分布する植物である。北限に近い平島では最近確認されたばかりである。東海岸近くの路傍で数株を確認した。

おわりに

暖温帯と亜熱帯の移行帯といわれるトカラ列島の中西部にある平島で，植物資料の採集を行い，その結果を報告した。秋の短い期間ではあったが，47科95種の高等植物を採集し収蔵資料として標本化することができた。また，これらの中には5種類の初記録種その他，トカラ列島に固有な種や平島が南限となる種，北限に近い種など分布上注目すべき種も含まれ，新たな知見を得ることができた。

平島はほぼ全島がリュウキュウチクに覆われ，御岳の西斜面にわずかに照葉樹林が残されているのみとなっている。リュウキュウチクの植被率はおそらく列島中最も高いと考えられ，このことが他の島に比べて植物の種数が少ない原因にもなっている。リュウキュウチクの増加は今後も続くと予想され，これに伴って，既存の植物が姿を消していくことも懸念される。一方，新たな帰化植物の定着も進んでおり，今後の島内の植物相の変化の要因となっていくであろう。

引用・参考文献

- 鹿児島県環境生活部環境保護課，2003，鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 植物編—鹿児島県レッドデータブック—。財団法人鹿児島県環境技術協会，鹿児島
- 志内利明，1995MS，トカラ列島の植物相。鹿児島大学理学研究科系統分類学講座
- 立久井昭雄，1991，トカラ列島平島の植物。鹿児島県立博物館研究報告，10，11-20。
- 初島住彦，1974，トカラ列島の植物相。鹿児島の植物，3，1-42。
- 初島住彦，1991，北琉球の植物，41。朝日印刷書籍出版，鹿児島
- 平田浩，1995，十島村史，56-146。十島村，鹿児島